

外国語科 授業改善推進プラン

1 観点ごとの児童の実態・学習効果測定結果等の分析

	5年	6年
知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> ○ ALTの発音やデジタル教科書の音源を聞いて、単語の意味をよく理解できています。 ○ アルファベットを書く問題は、大文字や小文字を正しく書くことに課題がある児童がいます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単語を聞き、意味を理解する問題は目標値を上回っており、理解できています。 ○ 英単語の読みを理解する問題は目標値を下回っており、基礎的な英単語の知識に課題がある児童がいます。
思考力、判断力、表現力	<ul style="list-style-type: none"> ○ 外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしていますが、語順を意識したり、基本的な表現を用いて伝えたりすることに課題がある児童がいます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 天候についての会話の内容を理解する問題では、目標値を上回っており、理解できています。 ○ 地図を見て、目的地となる施設や道順を書く問題では、目標値を下回っており、基本的な表現を用いて英文を完成させることに課題がある児童がいます。
学びに向かう力、人間性	<ul style="list-style-type: none"> ○ ALTの先生の発音をよく聞き、外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 目標値と同程度です。 ○ ALTの発音をよく聞き、学習を進めようとする児童がいます。

2 課題と改善策、検証方法

	5年	6年
課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 英語での発話に自信がなく、英語で積極的にコミュニケーションをとることに課題があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 英単語や、基本的な表現を用いて英作文を書くことに、課題があります。
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ○ 二人組で話す、グループで話す、学級全員の前で話すなど授業での取り組みを工夫し、段階を踏んで指導していきます。 ○ 二人組の対話やグループでの話し合いの際、机間指導を行い、個別に支援します。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業で新出の英単語や英語表現を扱う際に、発音だけでなくスペルを確認しながら書く活動を取り入れるなど、英単語や英語表現に慣れ親しませることができるように指導します。 ○ リズムに合わせて、語順の確認を行うことで、正しい英文を理解できるようにする。
検証方法	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業の中での発表や振り返りをもとに、意欲的に取り組むことができているか確認します。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 英単語や英文を書いた際に、正しい英語表現を用いることができているか確認します。

